

R2 年度 データ利活用型人材養成研修 成果発表

(企画部みらい政策課)

(要旨)

今年度 6 月～8 月にかけて、計 3 回実施したデータ利活用型人材養成研修において、受講者が検証した内容を全庁で共有することで、「政策立案におけるデータ利活用」の実際を把握する。

(内容)

発表チームと内容

- 緊急時の情報発信チーム「緊急時の情報伝達について」
- 公園チーム「都市公園の管理と利用について」
- スポーツチーム「スポーツを通じた健康づくりについて」

(参考)



(政策立案におけるデータ利活用フロー)

研修では、上記のフローに沿って、受講者が持ち寄った実務上での課題から 1 つを抽出し、課題に対する仮説の設定、仮説を立証するためのデータ収集・分析、分析結果に基づいた政策立案、費用対効果検証の一連の流れを学びました。今年度の研修では、昨年度認定した市データ利活用マスターを講師として研修を運営しました。



裾野市データ利活用エキスパート

研修終了後の自己評価及び講師評価が一定水準を超えた方 14 名をエキスパートとして認定しました。